

『EGAO link』が導入しやすい理由

若手から年配まで幅広い年齢層でも浸透できる!

18歳(高卒)~70歳の女性スタッフまで、使いこなせることが実証できました。
→現場が分かる選任スタッフにOJTを担当させることによって、2週間で定着しました。

既存のホームでご入居者がいながら導入できる!

平成元年築30年経過したホームで、ご入居者の生活に支障なく、EGAO linkは導入することができました。
→アズハイム横浜東寺尾 2017.11~ EGAO link稼働

運営会社が現場目線でサービスを落とさず活用できる!

メーカーではなく、運営会社が、現場目線でシステムを考案し、ソフトやサービスの体制も合わせて見直す事によって、サービスの質を向上しつつ、人員の削減を成功させることができました。

『EGAO link』導入スタッフの声

! 夜勤の定時巡視・定時排泄でご入居者を起こしてしまうことがあるんです。定時巡視でお部屋に入ってくることを「怖い」と思っているご入居者がいらっしゃいます。でも入らないと、「確認」ができないんです。

眠りスキャンを見て「起きているな(ウトウトしているな)」と思ったタイミングでお部屋に行けるので、(ご入居者も私たちスタッフも)お互い負担がなくなった。「いつも眠れないのよ。」と言っていたご入居者の方が実はずっと寝ていた。分からなかったことが事実ベースで分かる。巡視の時は眠っていたのにな。と思っていた疑問が実際に入眠されたので安心した。トイレ誘導に関して、起こして排泄をするのではないのでご入居者の抵抗も少なくなった。

! 介護記録は大変です。すぐに書けない。だから、覚えておかないといけない。でもいざ書こうとすると次々と業務がくるので、つい簡略化してしまう。記録としては正しいのか?

記録が一括送信できるのは業務の短縮になるのですごく楽になりました。食事を全て召し上がった方は一括選択を選び入力し、一括で送信ができる。特におやつは同じ分量(おやつ・水分)を提供しているので、それを全員分記録に書かなくてもスマホで入力することができるのはすごく効率的。レクリエーションなども見守りながら入力できる手軽が良いです。またリアルタイムに情報がスマホで見れるので優先順位をつけやすくなりました。

ご入居者とご家族、スタッフを繋ぐサポートシステム EGAO link

ご入居者のADLに合わせた設定が可能	呼吸数・心拍数を把握し健康状態の変化を予測	定時巡視による訪室での眠りの妨げを防ぐ
睡眠状況がわかる(覚醒・起き上がり・離床)	カメラでの監視ではない為プライバシーが守られる	スマホでの記録によるリアルタイム情報共有が可能

■ ホームのご見学やEGAO linkに関するお問い合わせはこちらまで

『EGAO link』事務局
(アズパートナーズ本社内)

0120-834-655

やさしい ろうご

営業時間▶ 9:00~18:00
メールアドレス: egaolink@as-partners.co.jp

2024.07

エガオ リンク
■ 各分野のプロフェッショナルが集結し、確かな「安心」と高い「効率」が実現できる新しいカタチ、それが「EGAO link」

全国50施設に導入!

業界初!

スマホ1台で記録入力、コール、見守りのすべてが可能!

手のひらのスマホ1台で、全入居者のベッドでの状態が分かり、コール対応もでき、その全てがそのまま記録になる。

介護スタッフの笑顔とご入居者との時間を生み出す
介護業務効率化システム

既存ホームでも導入可能

センサー

コール

記録

みんなの笑顔がリンクする

エガオ リンク

EGAO link が日常を笑顔で彩ります。

E efficient[効率のいい] G gadget[便利な道具が] A advance[前進する] O opportunity[機会をつくる]

EGAO link®

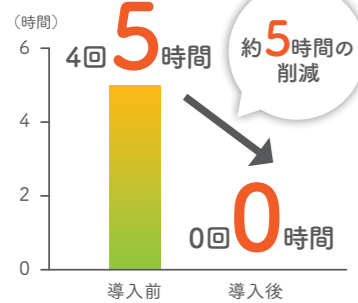
業務効率UPにより17時間/日を削減

2名の人員削減を可能にし、さらにサービス向上にもつながりました。

1日17時間削減

スマホで呼吸数・心拍数がわかる

夜間(20:00-7:00)の「定時巡視」業務をカット

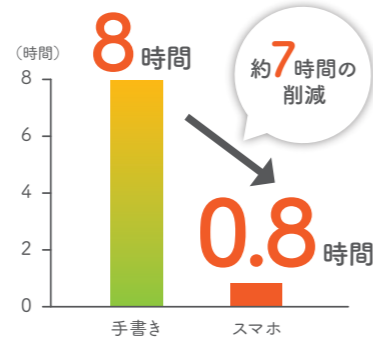


見守りセンサーで必要時にご入居者毎の個別対応にシフトすることができました。また、ご入居者の睡眠を妨げることなく、安否の確認ができるようになり、ご入居者にもスタッフにもメリットを生み出すことができました。

※個別対応をのぞく。

スマホでサクサク記録入力

介護の記録業務大幅削減



介護サービス提供の記録を全てスマートフォンで入力することで、ホーム内のどこでも記録が数秒で入力できるようになりました。「自動転記」の機能をフル活用することで、同じ情報を複数の記録に残す必要がなくなります。

※移動時間は含まず。

スマホで目覚め・起き上がり・離床がわかる

ナースコール前に訪室

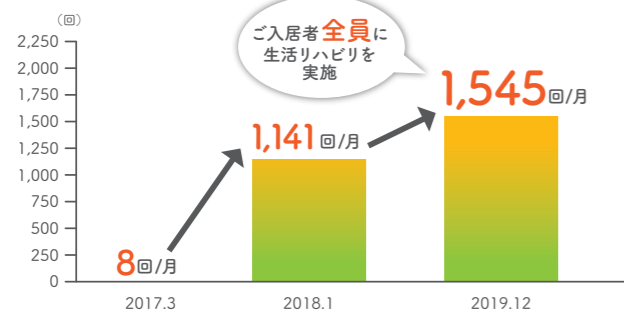


ご入居者の覚醒・起き上がり・離床の状況をリアルタイムにスマホでモニタリングし、ご入居者の状況に合わせたタイミングで訪室することで、ナースコール数を大幅に減らすことができます。

※上記のコール回数は、ご入居者からお呼び頂いたもの数になります。※1回のナースコール対応時間は、当社実績(ストップウォッチ計測)で約3分となります。

サービスの質がUP

削減した時間を生活リハビリに活用



ご入居者全員に生活リハビリを実施

導入1年後には、ご入居者全員に生活リハビリを実施、記録できるようになりました。その結果、ご入居者33名/60名のADLが改善。

▶ 自立支援につながりました

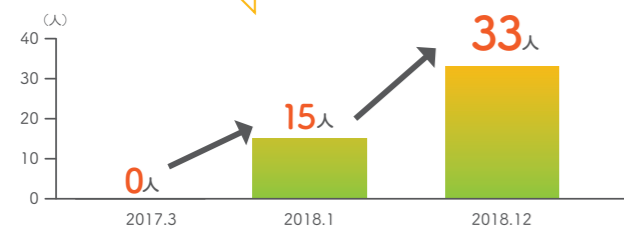
ADLが改善し、個別のアクティビティを行うことができるようになり、QOLの向上が図られています。箱根に日帰り旅行に行ったり、友人と食事に出かけたり、ご入居者がやりたいことを実現できるようになり、大きな満足を得られるようになりました。

▶ ご入居者満足につながりました

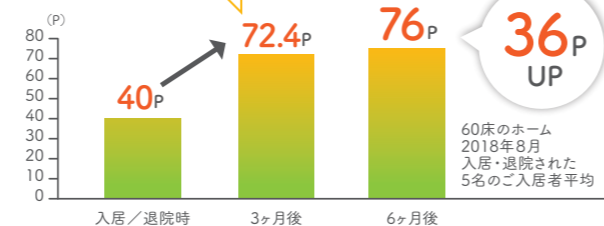
新たなチャレンジ

自立支援のエビデンスとして、信用性のあるスケールでアウトカム評価に取り組んでいます。

ADLが改善したご入居者



FIM*による日常生活評価結果

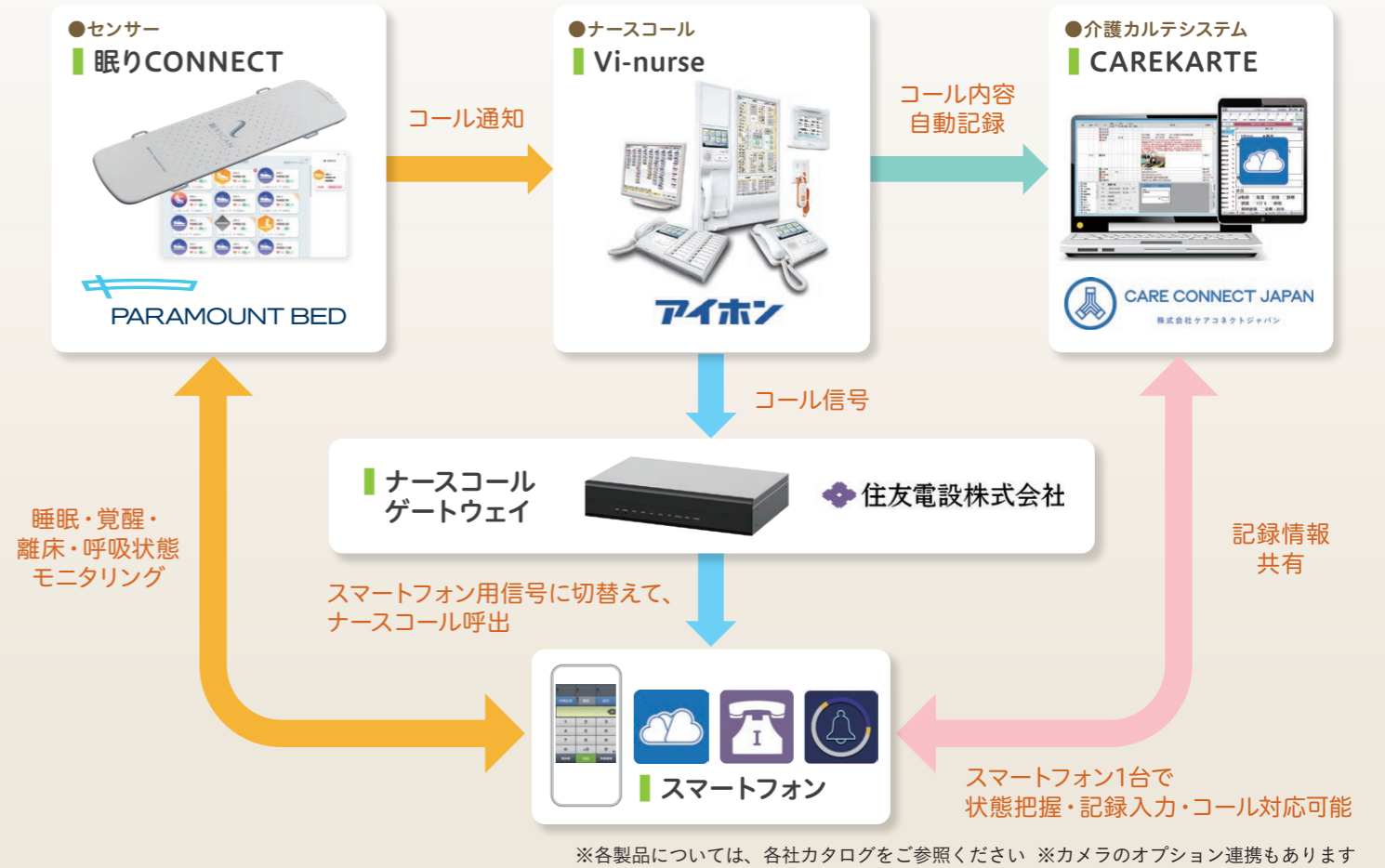


36P UP

60床のホーム
2018年8月
入居・退院された
5名のご入居者平均

* FIM(機能的自立度評価表) Functional Independence Measure

システムのしくみ



安心のサポート

『EGAO link』導入時にサポートも対応いたします。

*株式会社アズパートナーズが導入時の様々な悩みを解決し、スムーズな立上げをサポートするサービスです。

ひとを笑顔にする介護へ

— 介護業界にこそIT活用が必要でした —

介護は本来、誇りを持てる素敵な仕事です。しかし、慢性的な人材不足などによりケアが単なる作業になっているケースが少なくありません。まず、介護スタッフが笑顔でケアと向き合えること。それがすなわち介護の質を高め、介護付きホームのご入居者やご家族の満足につながります。そんな想いを共有する5社が連携して開発したのが、業界初となるICT/IoTを一体活用した「EGAO link」です。スマートフォンひとつで記録の作成や呼吸・睡眠状況などご入居者の状況の把握を行えるうえに、安否確認の時間の削減や転倒事故の減少につながるなど、スタッフ目線での効果が数多くあります。弊社の介護付きホームで導入したところ、1日あたり17時間、スタッフ2名分の労働時間の短縮を実現し、更なる削減も現在、検証中です。新設ホームのみならず既存ホームにも対応し、投資費用を約2年間で回収できる「EGAO link」は、中小運営事業者にも導入可能です。介護の未来を変える新しいシステムが業界のスタンダードになり、補助金対象やさらなる機器コスト削減に繋がることも願っています。業界全体が本気で効率的な質の高いケアを実現し、介護スタッフの笑顔を増やしたいですね。



運営事業者
株式会社アズパートナーズ
代表取締役社長 兼 CEO

植村 健志